

Npop'n えぬぽっぴん

VOL.93

NPO POP NEWS! 社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします。



災害時の被災地支援を考える

自然災害が発生した時には、避難所での生活や復興などで様々な問題が起こります。特にコロナ禍で感染防止への意識が高まるなか、地域の人たちと、被災地で活動を行っている団体やNPOが協力することが必要です。今号では、2月5日(金)に開催した「NPOと地域の交流会」の内容と様子をご紹介します。

◆基調講演「被災地支援におけるNPOの役割」

加納 佑一 (かのう ゆういち) 氏：東京ボランティア・市民活動センター

災害時には、被災地に行って活動したり物資や資金を送るなど、多くの個人やNPO等の団体が災害ボランティアとして立ち上がります。同時に被災地には社会福祉協議会等によって災害ボランティアセンター(以下 災害VC)が設置されます。災害VCは、災害時に発生する困りごとに対して、ボランティアが活動しやすいように環境を整えるために設置されるもので、国の地域防災計画に定められています。東京ボランティア・市民活動センターは災害時に被災者支援活動を行う協定を東京都と結んでいて、被災者や行政、地元の団体やNPO等と連携し、ボランティアの募集と活動調整、情報発信等を行っています。

NPO等による支援は、自分たちが得意なことを活かした活動が多く、子どもの遊び場と学習支援、多言語支援、物資配布等多岐にわたります。また、一般のボランティアが対応困難な重機を使うなどの専門的な技術や知識が必要な活動にも活躍しています。外部支援団体は地元のNPOと連携して活動することが多く、その財源には、メンバーからの寄付や助成金等が充てられています。

災害時に地元のNPOに求められることは、地元の地理や施設等の情報に詳しく、被害者のニーズを把握できること、復興に至るまでその地域にいるという特徴を活かし、効果的な外部支援団体の受け入れに役立つことです。そのためには、日頃より被害想定勉強会や防災講習、自団体ができる支援、連携できる地域内の団体との情報交換等、災害が起きた時のイメージを持つことが必要です。

◆活動事例紹介①

関根 正孝 (せきね まさたか) 氏：一般社団法人 ピースボート災害支援センター

ピースボート災害支援センター(以下 PBV)は、国際交流NGOピースボートを母体とし、阪神淡路大震災から始まった災害支援の活動を2011年に独立させて立ち上がりました。支援活動の経験から平時の防災・減災の取り組みの重要性を感じ、訓練、講演を行っています。例えば、家屋の保全作業は、専門的知識・経験を要するもので、PBVでは、技術を持つNPOや専門職ボランティアと連携し、“保全講習会”を開催しています。屋根にブルーシートを張る作業は、安全管理の必要があるため、消防士を対象に講習を行っています。

より長く支援活動を続けていく上では、地元で支援の担い手となる人が必要となってきます。講習によって、現地に担い手ができる事で長期間にわたる援助が可能となります。災害VC運営も同様で、長期に対応できるように地元の人たちの新しい支援団体の立ち上げ・運営をサポートしています。

NPOや団体ボランティアは個人のボランティアと異なり専門的な支援や継続的な支援ができます。継続的支援は、災害VC運営を潤滑にするための「被災者・支援者との関係の構築」、被災者に寄り添ってもらうための「活動の意義や背景の理解」、活動中に課題を解決するための「振りかえり・改善」などを可能にしています。



加納氏



災害ボランティアセンターの一例



子どもの遊び場



関根氏



ブルーシート展張講習会の様子

◆活動事例紹介②

千葉 泰彦（ちば やすひこ）氏：認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(以下 JVOAD)は、熊本地震の年である2016年に設立し、様々な専門分野の団体と連携をとりながら災害に備えています。JVOADの活動内容は、災害時の被災者支援における課題解決のため、支援者間の連携を促進し、支援の調整を実行することです。

災害時の被災者支援が効果的に行われるには、地域、分野、セクターを超えた関係者同士の連携が大変重要です。被災地域への支援は地域ごとに異なります。災害時には、その地域のニーズが把握できなければ支援ができません。そのため、平时に市民活動を支え、支援活動を行っている人たちの情報が不可欠です。情報共有の場として、行政、災害ボランティアセンター、社会福祉協議会、NPO、企業等、多くの関係者が集まり「情報共有会議」が開かれます。被災地域の関係者と協力して、被害状況やニーズ、支援状況に関する情報を共有します。情報を集約し、支援状況などが整理されてくると、支援者相互で調整が可能となります。

外部から関わる団体は支援を行うための様々な資源を持っていますが、ニーズの情報共有の有無で、その地域の復旧、復興、被災者支援の進捗スピードが大きく変わってきます。日頃から、団体同士でゆるやかな連携を築いていけると良いと思います。そのような繋がりのおかげで、求め合うのではなく、お互いができる事を協力し合えるような場ができるのが理想的ではないでしょうか。



千葉氏



情報共有会議

◆トークセッション

トークセッションでは、参加者からの質疑応答を中心に、災害時の支援について、意見が交わされました。

Q1：ボランティアで被災地に支援に行く時の注意点は？

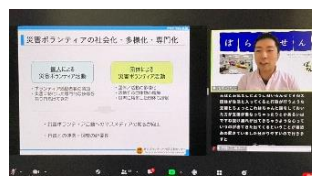
加納氏：現地では災害VCが地元の社会福祉協議会を中心に立ち上がっており、そのウェブサイトにはボランティアの募集情報が出ています。募集人数や服装、持ち物などが出ており、それらを参考にしてください。食事はボランティアが自分で準備する必要があり、また宿泊場所についても自分で確保しますが、まれに、ボランティア向けに開放している団体もあり、事前にウェブ等で確認してください。

Q2：情報共有会議の運営はどのように行われていますか？

千葉氏：情報共有会議では行政、社会福祉協議会など、それぞれの特性を持った人たちが集まり、ニーズを分析することで、早期の適切な支援に繋がります。ただ、ニーズの調査結果を支援に繋げるには、リソースの確保が必要になるなど課題も出てきます。地域の実情に合った情報共有会議を行うことにより、少しでも漏れ、ムラの無い支援が行えるようになります。

Q3：PBVは避難所の運営支援をどのように行っていますか？

関根氏：避難所の運営支援をする場合、避難されている方自身も、運営にかかわっていただき、自主運営につながるような形で、一緒に運営を行っていきます。また、避難所運営に関しては、実際に災害が起こった時の課題やその解決方法を、いろんな地域の方にお伝えしています。災害時に現場に駆けつけることも大切ですが、災害が起こる前に一緒に情報を共有していくことも必要です。



オンラインでの基調講演



オンラインでのトークセッション



避難所運営の様子

聴かせて
NPO!

※ちょっと気になるNPO団体を紹介します※

《一般社団法人 ベアホープ》

“妊娠葛藤相談と養子縁組のお手伝い”

ベアホープは、中絶可能な時期を過ぎてしまった、子どもを育てられない・養子に出したい…など悩んでいる女性に寄り添い、一緒に最善を考え、安心して出産できるようサポートしています。また、養子を迎え、実の子どもとして育てたいと望まれているご夫婦への事前審査、研修、フォローアップを行い、愛ある家族を形成するプロセスのお手伝いを行っています。

♪当センターで行われる「第141回市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます♪

開催日時：2021年 4月 8日（木）18時45分～20時45分

※是非ご参加ください。

参加方法：オンライン（詳細は<https://snponet.net>）

語り手：一般社団法人 ベアホープ

参加費：無料

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会

【電話】03-5206-6527

【Email】hiroba@s-nponet.net

令和3年(2021年)度講座開催(予定)のお知らせ

新宿NPO協働推進センターでは、社会貢献活動をされている方、目指されている方に役立つ内容を取り上げた講座を年間30回開催しております。令和3年度開催の講座は次の通りです。是非ご参加ください。お申込み等詳細につきましては、当センターまでお問い合わせください。**オンライン受講もごさいます。**※日程等につきましては、変更される場合がございます。ご了承ください。

開催日	時間	講座(内容)	講師	参加費	定員
4/24(土)	13:30~15:30	NPO入門講座	手塚 明美氏(認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 理事長)	1,000円	20名
4/25(日)	13:30~15:30	助成金獲得講座	武藤 良太氏(公益財団法人トヨタ財団 プログラムオフィサー 国内助成グループ)	1,000円	20名
5/18(火)	18:45~20:45	NPO設立手続き講座(第1回)※	瀧口 徹氏(BLP-Network 副代表・弁護士)	1,000円	20名
5/25(火)	18:45~20:45	NPO組織運営講座(第1回)※	手塚 明美氏(認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 理事長)	1,000円	20名
6/3(木)	18:45~20:45	NPOのための労務管理講座	後藤 勝氏(特定社会保険労務士・第一種衛生管理者)	1,000円	20名
6/15(火)	18:45~20:45	個人情報管理講座	三木 由希子氏(NPO法人情報公開クリアリングハウス 理事長)	1,000円	20名
6/22(火)	18:45~20:45	NPOのための法務講座	瀧口 徹氏(BLP-Network 副代表・弁護士)	1,000円	20名
7/10(土)	13:00~15:00 15:00~17:00	ワークショップ講座①.②	小笠原 祐司氏(NPO法人bond place 代表理事)	2,000円	20名
7/20(火) 7/27(火)	18:45~20:45	会計入門講座①.②	田中 義幸氏(NPO法人日本公会計支援協会 理事長・公認会計士・税理士)	各回 1,000円	20名
8月中	調整中	ファンドレイジング講座①.②	間辺 初夏氏(フリーランス認定ファンドレイザー)	2,000円	20名
8/26(木)	18:45~20:45	クラウドファンディング講座	株式会社GoodMorning	1,000円	20名
9/17(金) 9/21(火) 9/24(金) 9/28(火)	18:45~20:45	会計講座①.②.③.④ ～日常の記入から決算まで～	田中 義幸氏(NPO法人日本公会計支援協会 理事長・公認会計士・税理士)	各回 1,000円	20名
10/7(木)	18:45~20:45	NPOのためのマーケティング講座	小谷 恵子氏(明海大学経済学部講師)	1,000円	20名
10/16(土)	13:00~15:00 15:00~17:00	協働事業の考え方進め方①.②	矢代 隆嗣氏(株式会社アリエールマネジメントソリューションズ 代表)	2,000円	20名
11月中	18:45~20:45	ソーシャルビジネス講座	日本政策金融公庫	1,000円	20名
11/25(木)	18:45~20:45	NPO設立手続き講座(第2回)※	瀧口 徹氏(BLP-Network 副代表・弁護士)	1,000円	20名
12/2(木)	18:45~20:45	NPO組織運営講座(第2回)※	手塚 明美氏(認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 理事長)	1,000円	20名
1/16(日)	13:00~15:00 15:00~17:00	NPOのウェブ担当者になろう①.②	千野 雅則氏(NPO法人スキルポート)	2,000円	20名
1/27(木) 2/3(木)	18:45~20:45	PR視点のコミュニケーション講座①.②	天野 渉氏(株式会社ベクトル)	各回 1,000円	20名
2/19(土)	13:00~15:00 15:00~17:00	ファシリテーション講座①.②	長畑 誠氏(明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授)	2,000円	20名

表の色分けは各色、次のようなジャンルを示しています。 ※第1回・第2回とも、内容は同じです。

NPO入門
コンプライアンス
資金関連
会計
事業企画
各種スキル

